Mac mini
ユーザーズガイド

Mac mini コンピュータの設置方法とトラブル対策に関する重要な情報が書かれています

Apple ロゴは、米国その他の国で登録された Apple Computer, Inc. の商標です。キーボードから入力可能な Apple ロゴについても、これを Apple Computer, Inc. からの書面による事前の承諾なしに商業的な目的で使用すると、連邦および州の商標法および不正競争防止法違反となる場合があります。

本書には正確な情報を記載するように努めました。ただし、誤植や制作上の誤記がないことを保証するものではありません。

Apple
1 Infinite Loop
Cupertino, CA 95014-2084
U.S.A.
www.apple.com

アップルコンピュータ株式会社
〒 163-1480 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号
東京オペラシティタワー
www.apple.com/jp

Apple、Apple ロゴ、Final Cut、FireWire、iCal、iDVD、iLife、iMovie、iPhoto、iPod、iTunes、Mac、Mac ロゴ、Mac OS、Macintosh、および QuickTime は、米国その他の国で登録された Apple Computer, Inc. の商標です。

AirMac、AirMac Express、Expos 氏 AFinder、FireWire ロゴ、iSight、iSight、Safari、Spotlight、SuperDrive、および Tiger は、Apple Computer, Inc の商標です。

AppleCare、Apple Store、および iTunes Music Store は、米国その他の国で登録された Apple Computer, Inc. のサービスマークです。

.Mac は Apple Computer, Inc. のサービスマークです。

Bluetooth® のワードマークとロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有しています。また、Apple Computer, Inc. のワードマークやロゴの使用は実施権に基づいています。

Intel および Intel Core は、米国その他の国における Intel Corp. の商標です。

PowerPC™ と PowerPC ロゴ ™ は、IBM Corp. からのライセンスに基づき使用される IBM Corp. の商標です。

ENERGY STAR® は米国の登録商標です。

本書に記載のその他の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。本書に記載の他社商品名は参考を目的としたものであり、それらの製品の使用を強制あるいは推奨するものではありません。また、Apple Computer, Inc. は他社製品の性能または使用につきましては一切の責任を負いません。

目次

設置と準備

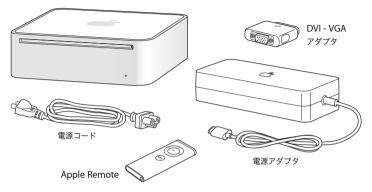
1

お求めの Mac mini は、簡単に設置してすぐに使い始めることができるように設計されています。

Mac mini や Macintosh コンピュータをはじめてお使いになる方は、まずこの章の説明をお読みください。今までに Mac を使ったことがある方は、Mac mini をすぐに使い始めるだけの知識をすでにお持ちかもしれません。第 2 章「Mac mini について」を一読して、お求めの Mac mini の機能についての情報を確認してください。

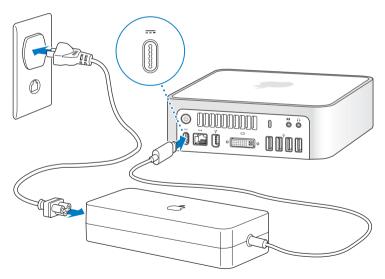
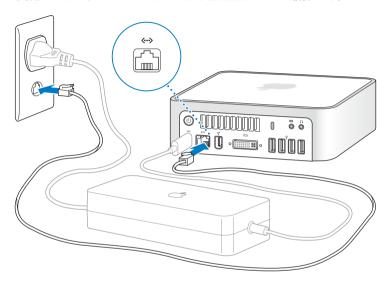
重要：電源コンセントにコンピュータのプラグを差し込む前に、設置手順の解説と安全性に関する情報（71 ページを参照）をよく読んでください。

付属品を確認する

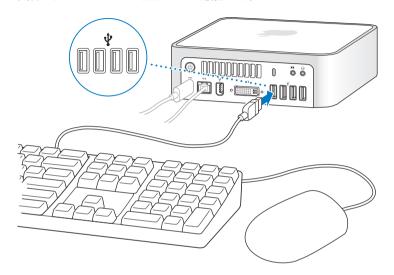
お求めの Mac mini には、次の付属品が同梱されています：

Mac mini を設定する前に、コンピュータおよび電源アダプタの外側にある保護用のフィルムをすべて外します。

Mac mini を設定する

Mac mini の上下を確認して、正しく設置します。逆さまにはしないでください。電源アダプタは、Mac mini に付属しているものを使用してください。そのほかの電源アダプタは、Mac mini では使用できません。設定するときは、以下の数ページに記載されている手順に従って進めてください。

手順 1：電源コードを電源アダプタにしっかりと接続します。次に、電源アダプタのコードをコンピュータに接続します。電源アダプタを接地電源コンセントに接続します。

手順 2：インターネットにアクセスするときは、Ethernet ケーブルを接続します。

外部 USB モデムを使用して、インターネットにアクセスすることもできます。アップル製の外部 USB モデムは、Apple Store 直営店またはオンラインの Apple Store（www.apple.com/japanstore/）で購入できます。

ワイヤレスネットワークに接続またはその設定をする場合は、81 ページの付録 C「インターネットに接続する」を参照してください。

手順 3：キーボードとマウスの USB ケーブルを接続します。

Mac mini にはキーボードおよびマウスが付属していませんが、ほぼすべての USB キーボードおよび USB マウスを使用できます。キーボードに USB（ψ）ポートがある場合、マウスをキーボードの USB ポートに接続できます。キーボードに USB（ψ）ポートがない場合、マウスをコンピュータの背面にある USB ポートに接続できます。

Mac OS 用には設計されていない USB キーボードを使用する場合、アップルのキーボードが標準で備えるコマンド（⌘）キーや Option キーがないことがあります。アップルのキーボードのコマンド（⌘）キーは、他社製のキーボードの Windows キー（Windows ロゴに似たマークが付いたキー）に相当します。アップルのキーボードの Option キーは、他社製のキーボードの Alt キーに相当します。

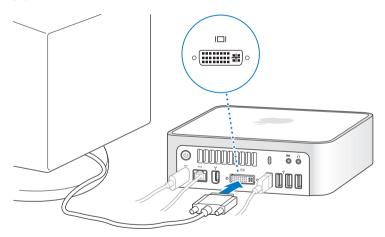
「キーボードとマウス」環境設定を使って、これらのキーに相当するキーを変更できます。「キーボードとマウス」環境設定を開くには、アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択し、「キーボードとマウス」をクリックします。次に、「修飾キー」をクリックし、画面に表示される指示に従ってください。

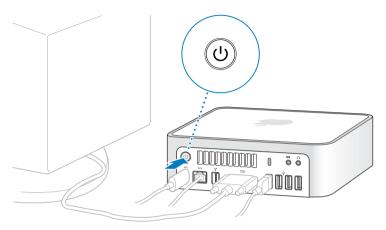
他社製の USB マウスまたはキーボードを使用する場合、ソフトウェアドライバが必要になることがあります。最新のソフトウェアドライバについては、製造元の Web サイトを参照してください。

Apple Wireless Keyboard および Apple Wireless Mouse を Mac mini に設置するときは、キーボードとマウスに付属のマニュアルに従ってください。

手順 4：DVI ケーブルでディスプレイとビデオポートを接続します。

Mac mini の背面にあるビデオ出力（IOI）ポートに DVI ディスプレイを接続します。VGA ディスプレイを接続するときは、コンピュータに付属の Apple DVI - VGA アダプタを使用します。ディスプレイの接続について詳しくは、第 2 章「Mac mini について」のガイドラインを参照してください。

参考：Mac mini には、ディスプレイは付属していません。

重要：Mac mini の上には何も置かないでください。上にものを置くと、光学式ドライブの妨げとなったり、AirMac または Bluetooth® ワイヤレス信号の障害になることがあります。

手順 5：Mac mini の背面にあるパワー（⏻）ボタンを押して、電源を入れます。

次の手順

はじめて Mac mini の電源を入れると、「設定アシスタント」が起動します。「設定アシスタント」を使うと、インターネット情報およびメール情報の入力や Mac mini のユーザアカウントの設定を簡単に行うことができます。ほかの Mac がすでにある場合は、「設定アシスタント」を使って、ファイル、アプリケーション、その他の情報を以前の Mac から新しい Mac mini に自動的に転送できます。

Mac mini に情報を転送する

「設定アシスタント」を使用すると、古い Mac で保存していた設定、ファイル、およびフォルダを簡単にコピーすることができます。このアプリケーションが、古い Mac を新しい Mac につないで、ネットワークの設定、ユーザアカウント、書類、写真、アプリケーションなどを移行する方法を示します。「設定アシスタント」は、お使いの新しい Mac へのファイル転送を、FireWire を使用して速く簡単に行います — あとは画面に表示される指示に従うだけです。

情報を転送するには次のものが必要です：

- 標準の FireWire ケーブル
- 古い Mac に Mac OS X のバージョン 10.1 以降がインストールされていること
- 古い Mac に FireWire が内蔵されていて、FireWire ターゲット・ディスク・モードに対応していること

「設定アシスタント」が表示する指示に従えば、簡単に情報を転送することができ、もう 1 台の Mac の情報には影響がありません。「設定アシスタント」によって転送できるものは次の情報です：

- 環境設定やメールなどのユーザアカウント
- ネットワーク設定
- 「アプリケーション」フォルダ
- メインハードディスクおよびほかのハードディスクにあるファイルとフォルダ

Mac mini をはじめて起動したときに「設定アシスタント」を使って情報を転送しない場合は、後で「移行アシスタント」を使って転送することもできます。「アプリケーション」フォルダを開き、「ユーティリティ」を開いて、「移行アシスタント」アイコンをダブルクリックします。

参考：後で「移行アシスタント」を使って情報を転送する場合は、古いコンピュータで FileVault が切になっていることを確認してください。FileVault を切にするには、アップル（）メニュー ＞「システム環境設定」と選択し、「セキュリティ」をクリックして、画面に表示される指示に従います。

インターネットに接続できるように Mac mini を設定する

ネットワーク設定を転送しなかった場合は、「設定アシスタント」を使って、Mac mini をインターネットに接続するための設定を行うこともできます。ホームユーザの場合、インターネットにアクセスするには、インターネット・サービス・プロバイダ（ISP）に加入する必要があります。別途費用が必要になる場合があります。インターネットアカウントを持っている場合は、入力する必要のある情報を 81 ページの付録 C「インターネットに接続する」で確認してください。

Mac mini をスリープ状態にする／システム終了する

Mac mini での作業を終了したら、コンピュータをスリープ状態にするか、システム終了することができます。

Mac mini をスリープ状態にする

Mac mini を使った作業を中断する期間が 2、3 日より短いときは、スリープ状態にします。Mac mini がスリープ状態のときは、画面が暗くなります。Mac mini はすぐに元の状態に戻すことができます（起動の過程は省略されます）。

Mac mini をすぐにスリープ状態にするには、次のいずれかの操作を行います：

- アップル（）メニュー＞「スリープ」と選択します。
- Mac mini の背面にあるパワー（⏻）ボタンを押します。
- アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択し、「省エネルギー」をクリックして、スリープタイマーをセットします。
- Apple Remote の再生／一時停止（►II）ボタンを 3 秒間押し続けます。

Mac mini を稼働状態に戻すときは、キーボード上の任意のキーまたは Apple Remote の任意のボタンを押します。Mac mini がスリープ状態から復帰したとき、お使いのアプリケーション、書類、コンピュータの設定は、スリープ状態に移行する前とまったく同じです。

Mac mini のシステムを終了する

何日も Mac mini を使わない場合は、システムを終了します。アップル（）メニュー＞「システム終了」と選択します。

警告：Mac mini を持ち運ぶ前に、システムを終了してください。ハードディスクが回転しているときに持ち運ぶと、ハードディスクが故障して、データが失われたり、ハードディスクから起動できなくなるおそれがあります。

Mac mini について

2

この章では、お使いの Mac mini に関する基本的な情報について説明します。

お使いの Mac mini の各部と Mac OS X の機能の概要について説明します。助けが必要なときの調べかた、デスクトップ表示のカスタマイズ、プリンタの接続、インターネットの利用など、一般的な操作に関する情報も含まれます。

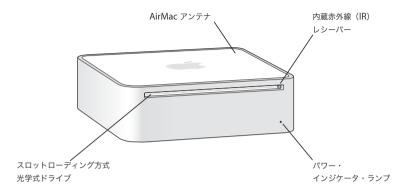
最新情報の入手

アップルでは、システムソフトウェアを頻繁に更新し、新しいバージョンをリリースしています。そのため、このマニュアルに示されている画像は、実際の画面に表示されるものと多少異なる場合があります。

アップルの Web サイト（www.apple.com/jp/）から、アップルの最新ニュース、無料ダウンロード、およびお使いの Mac mini のソフトウェアおよびハードウェアのオンラインカタログを入手できます。

また、アップルのサービス＆サポートの Web サイト（www.apple.com/jp/support/）には、多くのアップル製品のマニュアルおよびすべてのアップル製品の技術サポートがあります。

Mac mini の前面

AirMac アンテナ
内蔵赤外線（IR）
レシーバー
スロットローディング方式
光学式ドライブ
パワー・
インジケータ・ランプ

内蔵赤外線（IR）レシーバー
Apple Remote と内蔵の IR レシーバー を使って、Mac mini をシームレスに操作します。

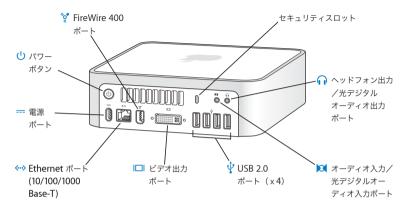
パワー・インジケータ・ランプ
ランプが白く点灯しているときは、Mac mini の電源が入っています。ランプが点滅しているときは、スリープ状態になっています。

スロットローディング方式の光学式ドライブ
お使いの Mac mini には、DVD-ROM/CD-RW コンボドライブまたは DVD+R DL/DVD±RW/CD-RW SuperDrive が搭載されています。各ドライブでは、CD-ROM ディスク、標準オーディオディスクなどのメディアを読み込むことができます。コンボドライブでは、DVD ディスクや DVD ムービーを読み込んだり、音楽、書類、およびデジタルファイルを CD-R や CD-RW ディスクに書き込むこともできます。SuperDrive では、それらのファイルに加えて、DVD±R、DVD±RW、および DVD+R DL（2 層）ディスクを読み書きすることができます。

AirMac Extreme ワイヤレステクノロジー（内部）
内蔵 AirMac Extreme テクノロジーを使ってワイヤレスネットワークに接続できます。干渉を避けるには、AirMac のアンテナの周囲に障害となるものを置かないようにします。

Bluetooth® ワイヤレステクノロジー（内部）
Bluetooth 対応の携帯電話、PDA、プリンタ、Apple Wireless Keyboard や Apple Wireless Mouse などのワイヤレス装置に接続します（Apple Wireless Keyboard と Apple Wireless Mouse は www.apple.com/japanstore/ から購入できます）。

Mac mini の背面

FireWire 400
ポート
セキュリティスロット
パワー
ボタン
ヘッドフォン出力
／光デジタル
オーディオ出力
ポート
電源
ポート
Ethernet ポート
(10/100/1000
Base-T)
ビデオ出力
ポート
USB 2.0
ポート（x 4）
オーディオ入力／
光デジタルオー
ディオ入力ポート

セキュリティスロット
鍵とケーブルを取り付けて、盗難を防止します（www.apple.com/japanstore/ から入手できます）。

ヘッドフォン出力／光デジタルオーディオ出力ポート
ヘッドフォンやアンプ付き外部スピーカー、デジタルオーディオ機器を接続することができます。

オーディオ入力／光デジタルオーディオ入力ポート
ラインレベルのマイクロフォンやデジタルオーディオ機器に Mac mini を接続することができます。

USB 2.0 ポート（4 基）
マウス、キーボード、プリンタ、iPod、外部 USB モデムなどを接続することができます。

ビデオ出力ポート
DVI コネクタを使用するディスプレイを接続することができます。コンピュータに付属の DVI - VGA アダプタを使って、VGA コネクタを使用するディスプレイを接続することもできます。また、DVI-Video アダプタ（www.apple.com/japanstore/ から入手できます）を使って、テレビ、ビデオデッキ、またはその他のビデオ装置に接続することもできます。

Ethernet ポート
10/100/1000 Base-T Ethernet ネットワークに接続するか、DSL モデムまたはケーブルモデムを接続することができます。

電源ポート
電源アダプタの電源コードを接続することができます。

パワーボタン
Mac mini の電源を入れたり、スリープ状態にしたりします。押し続けると、問題が起きたときにリセットすることができます。

FireWire 400 ポート
iSight ビデオカメラやハードディスクなどの装置を高速なデータ転送スピードで接続することができます。

Mac OS X について

Mac mini には、Mac OS X「Tiger」および iLife アプリケーションスイートが付属しています。Mac mini に付属の小冊子「Welcome to Tiger」を参照すると、Mac OS X および iLife についてさらに詳しく知ることができます。「Mac ヘルプ」（25 ページを参照）を開いて、そこに記載されている情報を参照することもできます。新しいユーザ、経験豊富なユーザ、および Mac にスイッチしたユーザ向けのさまざまな情報が見つかります。Mac OS X の使用中に問題が発生した場合は、このマニュアルの巻末にあるトラブルへの対処方法のヒントを参照するか、または画面の上部にあるメニューバーから「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択してください。

Mac OS X には次のものが含まれています：

- Spotlight：すべてのファイルのインデックスを自動的に作成する、強力な検索エンジンです。
- Dashboard：「ウィジェット」と呼ばれる便利で小さいアプリケーションをすぐ手元に置くためのインターフェイスです。
- Exposé：開いているすべてのアプリケーションを分かりやすく並べて表示します。

Mac OS X で使用できるソフトウェア・アプリケーションに関する情報や、Mac OS X についてもっと詳しく知りたいときは、Mac OS X の Web サイト（www.apple.com/jp/macosx/）を参照してください。

Mac ヘルプで情報を探す

Mac の使用に関するほとんどの情報は、「Mac ヘルプ」にあります。

Mac ヘルプを開くには：

1 「Dock」（画面の縁に沿って表示されるアイコンのグループ）の「Finder」アイコンをクリックします。

2 「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択します（メニューバーの「ヘルプ」メニューをクリックして「Mac ヘルプ」を選びます）。

ヘルプ
Mac ヘルプ ⌘?

3 検索欄をクリックして質問を入力し、キーボードの Return キーを押します。

デスクトップをカスタマイズする／環境設定を行う

「システム環境設定」を使用すると、デスクトップの外観を好みに合わせて簡単に変更できます。メニューバーからアップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択します。

「システム環境設定」では、お使いの Mac mini のさまざまな設定を変更できます。Mac mini に慣れてきたら、ほかのシステム環境設定も試してみてください。詳しくは、「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択し、「システム環境設定」または変更したい特定の環境設定の名前を検索してください。

プリンタを接続する

たいていのプリンタは USB ケーブルを介して接続できます。Ethernet などのネットワーク接続が必要なプリンタもあります。AirMac Express ベースステーションまたは AirMac Extreme ベースステーションをお持ちの場合は、USB プリンタをコンピュータではなくベースステーションに接続して、ワイヤレスでプリントすることができます。必要なソフトウェアをインストールしてプリンタを接続するには、プリンタに付属のマニュアルの指示に従ってください。Mac OS X には、ほとんどのプリンタのドライバが内蔵されています。

プリンタを接続すると、通常は Mac mini が自動的にプリンタを検出し、使用可能なプリンタをリストに追加します。ネットワークに接続されたプリンタからプリントする場合は、プリンタのネットワーク名またはアドレスが必要になる場合があります。

プリンタを設定するには：

1 「システム環境設定」を開き、「プリントとファクス」アイコンをクリックします。

2 「プリント」をクリックしてから、「追加」（+）ボタンをクリックして、プリンタを追加します。

3 使用するプリンタを選択し、「追加」をクリックします。

4 プリンタリストに表示されるプリンタを選択するときは、「追加」（+）および「取り除く」（−）ボタンを使用します。

プリント処理を監視する

プリンタに書類を送信した後で、プリント処理を監視できます。これには、プリントジョブの停止や一時保留も含まれます。プリント処理を監視するには、「Dock」にあるプリンタのアイコンをクリックして、プリンタウインドウを開きます。プリントキュー内のプリントジョブが表示され、それらのジョブを操作できます。

詳しくは、「Mac ヘルプ」を開き、「プリントする」を検索してください。

ソフトウェアを最新の状態に保つ

インターネットに接続し、無料の最新ソフトウェアバージョン、ドライバ、およびその他の強化機能をアップルから自動的にダウンロードしてインストールできます。

インターネットに接続されている場合、「ソフトウェア・アップデート」がアップルのインターネットサーバをチェックして、お使いのコンピュータで利用できるアップデートがあるかどうかを確認します。お使いの Mac mini では、毎週自動的に確認するように設定されていますが、毎日または毎月確認するように設定を変更することができます。また、いつでも手動でアップデートを確認することができます。

アップデートされたソフトウェアを確認するには：

1 「システム環境設定」を開きます。

2 「ソフトウェア・アップデート」アイコンをクリックし、画面に表示される指示に従います。

- 詳しくは、「Mac ヘルプ」で「ソフトウェア・アップデート」を検索してください。
- Mac OS X に関する最新情報は、Mac OS X の Web サイト（www.apple.com/jp/macosx/）を参照してください。

ネットワークに接続する

お使いの Mac mini を Ethernet ネットワーク、ケーブルモデム、DSL モデム、またはワイヤレスネットワークに接続したい場合、Ethernet または AirMac 接続の設定について詳しくは、50 ページの「Ethernet ネットワークに接続する」および 46 ページの「AirMac Extreme ワイヤレスネットワークについて」を参照してください。また、「Mac ヘルプ」を開き、「Ethernet」または「AirMac」を検索して調べることもできます。

インターネットを使用する

最初に Mac mini を設定したときに、「設定アシスタント」に従ってインターネットに接続されています。接続の種類（DSL モデム、ケーブルモデム、Ethernet LAN（Local Area Network）、または AirMac Extreme やその他のワイヤレスネットワークなど）を変更する必要がある場合は、81 ページの付録 C「インターネットに接続する」を参照してください。

ファイルをほかのコンピュータに転送する

お使いの Mac mini とほかのコンピュータとの間でファイルまたは書類を転送するには、いくつかの方法があります。

- 「設定アシスタント」を使うと、簡単にファイルを転送できます。詳しくは、15 ページの「Mac mini に情報を転送する」を参照してください。
- .Mac またはその他のインターネットアカウントを使って、インターネットを介してファイルを転送できます。詳しくは、www.mac.com/japan/ を参照してください。
- お使いのMac miniがEthernetネットワークに接続されている場合は、ネットワーク上の別のコンピュータにファイルを転送できます。別のコンピュータやサーバにアクセスするときは、「Finder」のウインドウを開き、「ネットワーク」をクリックします。コンピュータの名前またはネットワークアドレスが分かっている場合は、「Finder」のメニューバーから「移動」＞「サーバへ接続」と選択します。
- お使いの Mac mini からほかのコンピュータの Ethernet（<··>）ポートに Ethernet ケーブルを接続して、小規模な Ethernet ネットワークを作成できます。詳しくは、「Mac ヘルプ」を開き、「2 台のコンピュータを接続する」を検索してください。
- FireWire ケーブルを使ってほかの Mac と接続できます。お使いの Mac mini がほかのコンピュータ上で（逆の場合も可能）ディスクドライブとして表示され、そのコンピュータとの間でファイルを転送することができます。ファイルの転送に FireWire を使用する方法について詳しくは、「Mac ヘルプ」を開き、「FireWire を使ってファイルを転送する」を検索してください。
- AirMac ワイヤレスネットワークに接続できます。詳しくは、46 ページの「AirMac Extreme ワイヤレスネットワークについて」を参照してください。

ファイルや書類の転送について詳しくは、「Mac ヘルプ」を開いて、「ファイルを転送する」または目的の接続方法を検索してください。

アプリケーションを使用する

お使いの Mac mini には、メールの送信、ネットサーフィン、オンラインチャット、音楽や写真の整理、ムービーの作成などを行うための、iLife アプリケーションおよびその他のさまざまなソフトウェア・アプリケーションが付属しています。詳しくは、該当のアプリケーションを開いてから、アプリケーションのヘルプを開いてください。

アプリケーションが応答しないときは

まれに、アプリケーションが画面上で「操作不能」になることがあります。Mac OS X には、Mac mini を再起動せずに、応答しないアプリケーションを終了する方法が用意されています。操作不能になったアプリケーションを終了すると、開いているほかのアプリケーションでの作業を保存できる場合があります。

アプリケーションを強制終了するには：

1 アップル（）メニュー＞「強制終了」と選択するか、アップルのキーボードのコマンド（⌘）＋ Option ＋ Esc キーを押します。

「アプリケーションの強制終了」ダイアログが表示され、問題のアプリケーションが選択されます。

2 「強制終了」をクリックします。

問題のアプリケーションが終了します。ほかのアプリケーションはすべて開いたままになります。

Mac mini を使用する

3

お使いの Mac mini には、必要に応じてコンピュータをカスタマイズできる多くの機能が搭載されています。

お使いのコンピュータの機能をいくつか紹介します。

- iPod、プリンタ、スキャナ、キーボード、デジタルカメラ、ディスクドライブ、外部USB モデムなどを接続するための高速な USB 2.0（ ）ポート。42 ページの「USB を使用する」を参照してください。
- デジタル・ビデオ・カメラや外部ハードディスクなどの装置を高速なデータ転送で接続するための FireWire（ ）ポート。44 ページの「FireWire で接続する」を参照してください。
- Apple Wireless Keyboard や Apple Wireless Mouse などの装置にワイヤレスで接続するための Bluetooth®（ ）テクノロジー。48 ページの「Bluetooth ワイヤレステクノロジーを使用する」を参照してください。
- 10/100/1000Base-T Ethernet（ ）や AirMac Extreme（ ）ワイヤレスネットワークなどの通信テクノロジー。46 ページ以降を参照してください。
- ヘッドフォン、アンプ付きスピーカー、またはデジタルオーディオ装置を接続するためのヘッドフォン出力／デジタルオーディオ出力（ ）ポート。52 ページの「オーディオ装置を接続する」を参照してください。

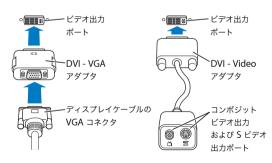
- デジタルオーディオ機器やラインレベルのマイクロフォンに接続するためのオーディオ入力／光デジタルオーディオ入力（）ポート。52 ページの「オーディオ装置を接続する」を参照してください。

Mac mini の機能について詳しく知りたいときは、まずこの章を参照してください。「Mac ヘルプ」やアップルの Mac mini の Web サイト（www.apple.com/jp/support/macmini/）でさらに詳しい情報を参照できます。

ディスプレイまたはビデオ装置を接続する

DVI コネクタ付きのディスプレイをお使いの Mac mini のビデオ出力（）ポートに直接接続することができます。以下のいずれかのアダプタを使って、ビデオ機器や VGA コネクタ付きのディスプレイを接続することができます。

DVI - VGA アダプタ

VGA コネクタ付きのディスプレイを接続するときは、コンピュータに付属の Apple DVI - VGA アダプタを使用します。

DVI - Video アダプタ

Apple DVI - Video アダプタを使って、テレビ、ビデオデッキ、またはその他の外部ビデオ装置をお使いのコンピュータに接続することができます。Apple DVI - Video アダプタは、アップル製品取扱販売店、Apple Store 直営店、またはオンラインの Apple Store（www.apple.com/japanstore/）から入手できます。

他社製のディスプレイの互換性について詳しくは、ディスプレイに付属のマニュアルを参照するか、またはディスプレイの製造元に問い合わせてください。

Apple Remote と「Front Row」を使用する

Mac mini に付属する Apple Remote は、「Front Row」アプリケーションおよび内蔵の赤外線（IR）レシーバーで使用できます。IR レシーバーは、Mac mini 前面の光学式ドライブの右側にあります。

Apple Remote を使うと、「Front Row」を開いて、iTunes ミュージックライブラリの音楽の再生、写真のスライドショーや QuickTime ムービーによる映画の予告編の鑑賞、「DVD プレーヤー」での DVD 再生などが、すべて部屋の中の離れた場所から制御できます。

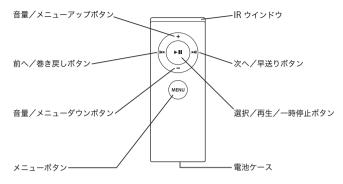
Apple Remote を使って以下の操作ができます：

- 「Front Row」を起動する。
- 「Front Row」内の、「ミュージック」、「写真」、「ビデオ」、および「DVD」メニューを移動する。
- 「iTunes」、「iPhoto」、および「DVD プレーヤー」を操作する。
- Mac mini をスリープ状態にする／スリープを解除する。

キーボードを使用して「Front Row」を制御することもできます。以下のキーが Apple Remote のボタンに相当します。「FrontRow」を終了するには、任意のアルファベットキーを押します。

キーボード上	Apple Remote ボタン
コマンド（⌘）＋ Esc キー	「メニュー」を開始（MENU）
Esc キー	「メニュー」を終了（MENU）
スペースバー、または Return キー	選択／再生／一時停止（▶︎II）
上矢印（↑）キー	音量／メニューアップ（+）
下矢印（↓）キー	音量／メニューダウン（–）
右矢印（→）キー	次へ／早送り（▶▶I）
左矢印（←）キー	前へ／巻き戻し（I◀◀）

Apple Remote を使用するには、Mac mini の前面に向けて、以下の操作をします：

- 「Front Row」を起動／終了したり、「Front Row」の操作中に前のメニューに戻るには、「メニュー」（MENU）ボタンを押します。
- 「Front Row」でアプリケーションを切り替えるには、「次へ／早送り」（▶▶I）ボタンまたは「前へ／巻き戻し」（I◀◀）ボタンを押します。
- メニューを移動したり音量を調節したりするときは、「音量アップ」（+）ボタンと「音量ダウン」（–）ボタンを押します。
- メニューを選択したり、曲、スライドショー、ビデオ、または DVD を再生／一時停止したりするときは、「選択／再生／一時停止」（▶︎II）ボタンを押します。
- メディアのコンテンツを次へ進めたり前へ戻ったりするには、「次へ／早送り」（▶▶I）ボタンまたは「前へ／巻き戻し」（I◀◀）ボタンを押します。早送り／巻き戻しするには、ボタンを押し続けます。

Apple Remote を登録する

1 つの部屋に複数のコンピュータまたはその他の IR レシーバー内蔵装置がある場合（ホームオフィスや研究室に複数の Mac mini がある場合など）は、お使いの Apple Remote を特定のコンピュータまたは装置に「登録」できます。登録を行うと、受信側のコンピュータまたは装置は、1 つのリモコンでのみ制御できるように設定されます。

Apple Remote を Mac mini に登録するには：

1 お使いの Mac mini のすぐ近く（10 cm 以内の距離）に移動します。

2 Mac mini の前面に Apple Remote を向けます。

3 Apple Remote の「次へ／早送り」（⏭）ボタンと「メニュー」（MENU）ボタンを 5 秒間押したままにします。

Apple Remote を Mac mini に問題なく登録できた場合には、鎖の輪の記号（）が画面に表示されます。

Apple Remote と Mac mini 間の登録を解除するには：

1 メニューバーからアップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択します。

2 「セキュリティ」をクリックして、「登録解除」をクリックします。

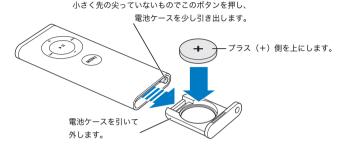
IR 受信を切にする

IR 受信を入または切にするには、「セキュリティ」環境設定を使います。

IR 受信を切にするには：

- メニューバーからアップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択し、「セキュリティ」をクリックします。
- 「赤外線レシーバーのリモートコントロールを無効にする」チェックボックスを選択します。

Apple Remote の電池を交換する

Apple Remote にはボタン電池 CR 2032 が含まれていて、必要に応じて交換できます。

電池を交換するには：

1 上の図で示すように、小さな物でボタンを押して、電池ケースを開きます。

2 電池ケースを引き出し、ボタン電池を取り外します。

3 交換用のボタン電池を、プラス（+）側を上にした状態で挿入します。オリジナルと同じ型のバッテリーだけを使用するようにしてください。

4 電池ケースを閉じます。

5 使用済みバッテリーを廃棄する際は、お住まいの地域の条令および廃棄基準に従ってください。詳しくは、92 ページを参照してください。

Apple Remote についての詳しい情報

お使いの Apple Remote についての詳細情報は「Mac ヘルプ」で参照できます。「ヘルプ」>「Mac ヘルプ」と選択し、「リモコン」や「Remote」で検索してください。

USB を使用する

お使いの Mac mini には、4 つの USB 2.0（ψ）ポートが装備されています。これらのポートを使って、iPod デジタル・ミュージック・プレーヤー、キーボード、マウス、プリンタ、スキャナ、外部USB モデム、デジタルカメラ、ゲームパッド、ジョイスティック、フロッピー・ディスク・ドライブなど、多くの種類の外部装置を接続できます。USB によって周辺装置との接続が簡単になります。USB 装置の多くは、コンピュータの動作中に接続や取り外しができます。装置は、接続してすぐに使用できます。

USB 装置を使用する

USB 装置を使用するときは、その装置をコンピュータに接続するだけです。装置を接続すると、コンピュータは必要なソフトウェアに自動的にアクセスします。

USB 1.1 装置と高速な USB 2.0 装置を USB 2.0 ポートに接続できます。ただし、USB 1.1 装置では、USB 2.0 の高速な転送速度を利用することはできません。

参考：アップル製のコンピュータには、USB 装置を使用するためのソフトウェアがあらかじめインストールされています。USB 装置を接続したとき、お使いの Mac mini が正しいソフトウェアを検出できなかった場合は、装置に付属するソフトウェアをインストールするか、装置の製造元の Web サイトから最新のソフトウェアを入手することができます。

複数の USB 装置を同時に使用する

USB ポートがすべて使用されているときにさらに USB 装置を接続したい場合は、USB ハブを購入することができます。USB ハブをコンピュータの空いている USB ポートに接続すれば、追加の USB ポート（通常は、4 基または 7 基です）を利用できるようになります。ほとんどの USB ハブは、電源アダプタを独自に備えており、コンセントに接続する必要があります。

参考：USB 装置とハブをデイジーチェーン方式で接続して使う場合、USB 2.0 ハイスピードのハブと USB 1.1 フルスピードまたはロースピードのハブを組み合わせて接続すると、一部の USB 装置が動作しないことがあります。たとえば、外部 USB ハードドライブがデスクトップに表示されないことがあります。このような問題が起きないようにするために、異なる速度の USB 装置を一緒に接続しないでください。コンピュータにハイスピード対応のハブを直接接続したら、そのハブにはハイスピード対応の装置を接続します。コンピュータにフルスピードまたはロースピードのハブを直接接続したら、そのハブには同じ速度の装置を接続します。

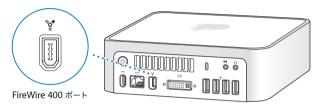
USB についての情報

USB について詳しく知りたいときは、「Mac ヘルプ」を利用します。「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択し、「USB」を検索してください。アップルの USB の Web サイトでも情報を参照できます：www.apple.com/jp/usb/

お使いのコンピュータで利用できる USB 装置について知りたいときは、「Macintosh 製品ガイド」を参照してください：www.apple.com/jp/guide/

FireWire で接続する

お使いのコンピュータには FireWire 400（）ポートが搭載されています。このポートを使うと、コンピュータを再起動しなくても、iSight カメラ、デジタル・ビデオ・カメラ、プリンタ、スキャナ、ハードディスクなど、高速なデータ転送をする外部装置を簡単に接続したり、取り外したりすることができます。

FireWire 400 ポート

FireWire で利用できる機能をいくつか紹介します。

- Apple iSight カメラを接続し、付属の「iChat AV」アプリケーションを使用すると、高速インターネット接続で友人や家族とビデオチャットができます。
- デジタル・ビデオ・カメラを接続し、「iMovie」や「Final Cut Express」などのビデオ編集用ソフトウェアを使って、高品質のビデオをコンピュータに直接取り込み、転送、または編集することができます。
- 外部 FireWire ハードディスクを接続して、データのバックアップやファイルの転送に使用できます。
- 外部 FireWire ディスク（Mac OS X がインストールされているもの）を接続し、そこから起動できます。「起動ディスク」環境設定を開いて、FireWire ディスクをクリックします。コンピュータを再起動します。

FireWire 装置を使用する

コンピュータで FireWire 装置を使用するときは、その装置をコンピュータに接続するだけです。アップル製のコンピュータには、FireWire 装置を使用するためのソフトウェアがインストールされています。FireWire 装置を接続したとき、お使いの Mac mini が正しいソフトウェアを検出できなかった場合は、装置に付属するソフトウェアをインストールするか、装置の製造元の Web サイトから最新のソフトウェアを入手することができます。

参考：FireWire（ ）ポートは、FireWire 装置に（最大 8 ワットの）電力を供給できる設計になっています。複数の装置を接続するときは、それらの装置を相互に接続してコンピュータの FireWire ポートに「デイジーチェーン」方式で接続することもできます。通常、コンピュータから供給される電力を利用する装置は 1 台か 2 台にしてください。Mac mini が提供できる電力より多い電力を FireWire 装置が必要とする場合、装置が正しく動作しない可能性があります。いくつかの装置を AC 電源アダプタに接続するか、AC 電源アダプタがある FireWire を追加して、コンピュータを再起動してください。

FireWire ターゲット・ディスク・モード

Mac mini と FireWire に対応したほかのコンピュータとの間でファイルを転送する場合や、コンピュータの起動に関する問題が発生している場合は、FireWire ターゲット・ディスク・モードという機能を使ってほかのコンピュータに接続することができます。

Mac mini を FireWire ターゲット・ディスク・モードで接続するには、以下の手順に従ってください：

1 Mac mini がシステム終了していることを確認します。

2 FireWire ケーブルを使って、FireWire を搭載した別のコンピュータに Mac mini を接続します。

3 Mac miniを起動し、すぐにTキーを押したままにします。Mac mini のディスプレイには、FireWire（ ）ロゴが表示されます。ほかのコンピュータのディスプレイには、Mac mini の内蔵ハードディスクのアイコンと、光学式ドライブ内の CD またはDVDディスクのアイコンが表示されます。

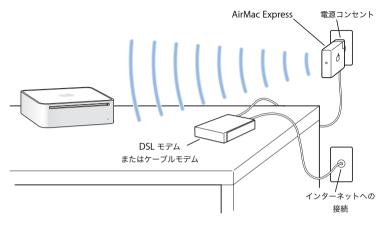
4 ファイルの転送が終わったら、Mac mini のハードディスクのアイコンおよび CD または DVD ディスクのアイコンを「ゴミ箱」にドラッグします。

5 Mac mini のパワー（⏻）ボタンを押してシステム終了してから、FireWire ケーブルを取り外します。

FireWire についての情報

FireWire について詳しく知りたいときは、「Mac ヘルプ」を利用します。「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択し、「FireWire」を検索してください。アップルの FireWire の Web サイトでも情報を参照できます：www.apple.com/jp/firewire/

AirMac Extreme ワイヤレスネットワークについて

お使いの Mac mini には、AirMac Extreme ワイヤレステクノロジー（WiFi や 802.11b/g とも呼ばれます）が内蔵されています。AirMac は、簡単かつ手頃な価格によるワイヤレスなインターネットアクセスを提供します。AirMac ではワイヤレス LAN（Local Area Network）のテクノロジーを使った、複数のコンピュータ間でのワイヤレス通信が可能です。インターネットへのアクセス、ファイル転送、ゲームなどを行うことができます。

AirMac がワイヤレスインターネット接続を提供するしくみ

AirMac Extreme テクノロジーを備えた Mac mini は、電話回線、DSL モデム、またはケーブルモデム経由でインターネットに接続された AirMac Express ベースステーションまたは AirMac Extreme ベースステーションとの間でワイヤレス接続を行います。

参考：AirMac Express ベースステーションまたは AirMac Extreme ベースステーションと、インターネット接続（別途費用が必要になる場合があります）が必要です。インターネット・サービス・プロバイダの中には、AirMac と互換性がないものもあります。また、通信範囲は建物の条件によって変わります。

AirMac についての詳しい情報

AirMac Express ベースステーションまたは AirMac Extreme ベースステーションを購入するには、アップル製品取扱販売店、Apple Store 直営店、またはオンラインの Apple Store（www.apple.com/japanstore/）をご利用ください。

AirMac についての詳細情報は「Mac ヘルプ」で参照できます。「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択し、次に「ライブラリ」＞「AirMac ヘルプ」と選択します。アップルの AirMac の Web サイトでも情報を参照できます：www.apple.com/jp/airmac/

Bluetooth ワイヤレステクノロジーを使用する

お使いの Mac mini には、Bluetooth ワイヤレステクノロジーが内蔵されています。Bluetooth では、コンピュータ、PDA（携帯情報端末）、携帯電話、カメラ付き携帯電話、プリンタ、デジタルカメラ、およびワイヤレス入力装置（Apple Wireless Keyboard や Apple Wireless Mouse など。これらは www.apple.com/japanstore/ で購入できます）の間で短距離のワイヤレス接続ができます。

Bluetooth ワイヤレステクノロジーを利用すると、これまでのように多くのケーブルで装置を接続する必要がなくなります。Bluetooth に対応した装置は、最大 10 メートル（33 フィート）離れた距離でワイヤレス接続することができます。

Bluetooth ワイヤレステクノロジーによって、次のような操作が可能です：

- Bluetooth 対応のコンピュータと装置の間でファイルを交換する。Mac と PC の間で交換することもできます。
- お使いの Mac mini と Bluetooth 対応の PDA や携帯電話との間でデータを同期する。「iSync」を使用すると、ケーブルを使わずに HotSync 操作を実行したり、自分の名刺やカレンダーのイベントなどを同僚の PDA や携帯電話に直接送信したりできます。
- Bluetooth ワイヤレスプリンタ、キーボード、マウス、またはヘッドセットを使用する。

Bluetooth デバイスを設定する

ファイルをほかのデバイスと共有したり、Bluetooth キーボードやマウスを使用したりする前に、Mac mini と通信するデバイス（装置）を設定する必要があります。デバイスを設定すると、デバイスはお使いの Mac mini に「登録」され、「Bluetooth」環境設定の「デバイス」パネルにそのデバイスが表示されます。Mac mini へのデバイスの登録が必要なのは一度だけで、登録を解除するまでそのデバイスは登録された状態のままになります。

Bluetooth デバイスを設定するには：

1 メニューバーの Bluetooth ステータス（✱）メニューから「Bluetooth デバイスを設定」を選択します。

2 設定するデバイスの種類に応じて画面に表示される指示に従います。

重要：メニューバーに Bluetooth ステータス（✱）メニューがない場合は、「システム環境設定」を開き、「Bluetooth」をクリックします。「設定」をクリックし、「Bluetooth の状況をメニューバーに表示」を選択します。

デバイスの登録を削除するには：

1 「システム環境設定」を開き、「Bluetooth」をクリックします。

2 「デバイス」をクリックし、リストでデバイスを選択します。

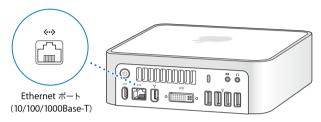
3 「登録を削除」をクリックします。

Bluetooth ワイヤレステクノロジーについての詳しい情報

「Bluetooth ファイル交換」ユーティリティ（「アプリケーション」フォルダ内の「ユーティリティ」フォルダにあります）を起動し、「ヘルプ」＞「Bluetooth ヘルプ」と選択して、Bluetooth テクノロジーの使いかたに関する情報を参照できます。アップルの Web サイトでも情報を参照できます：www.apple.com/jp/bluetooth/

Ethernet ネットワークに接続する

お使いの Mac mini には、転送速度が 10/100/1000 Mbps（メガビット／秒）の Base-T（ツイストペア）Ethernet のネットワーク機能が搭載されています。これを利用して、ネットワークに接続したり、ケーブルモデムや DSL モデムに接続したりすることができます。

Ethernet ポート
（10/100/1000Base-T）

ネットワークに接続すれば、ネットワーク上のほかのコンピュータを利用することができます。情報をほかのコンピュータに保存したり、ほかのコンピュータに保存されている情報を取り出したり、ネットワークに接続されているプリンタやモデムを利用したり、メールを送受信したり、インターネットに接続したりすることができます。また、2 台のコンピュータでファイルを共有したり、小規模のネットワークを構築したりできます。10Base-T、100Base-T、または 1000Base-T の Ethernet ネットワークに接続するには、2 対 4 芯シールドの Ethernet ケーブル（シールド付きカテゴリ 5）を使ってください。Mac mini に装備されている Ethernet（<··>）ポートでは、Ethernet を介して接続されているほかの装置を自動的に検出します。

Ethernet についての情報

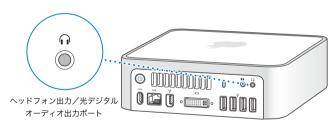
「Mac ヘルプ」には、Ethernet ネットワークの設定方法や、Ethernet を使ったファイルの転送方法など詳しい情報が記載されています。「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択し、「Ethernet」か「ネットワーク」を検索してください。お使いの Mac mini で使用できるネットワーク製品について知りたいときは、「Macintosh 製品ガイド」を参照してください：www.apple.com/jp/guide/

参考：また、Ethernet の代わりに IP over FireWire を使って、別の Macintosh に接続することもできます。FireWire 400 は、100Base-T Ethernet よりも最大で 4 倍の速度を実現できます。詳しくは、「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択し、「FireWire ネットワーク」を検索してください。

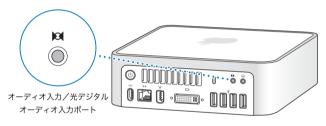
オーディオ装置を接続する

お使いの Mac mini には、ヘッドフォン出力／光デジタルオーディオ出力（ ）ポート、および アナログ・オーディオ・ライン入力（ ）ポートが装備されています。

ヘッドフォン出力／光デジタルオーディオ出力ポート

ヘッドフォン出力／光デジタルオーディオ出力（ ）ポートには、アンプ付きスピーカー、ヘッドフォン、5.1 サラウンドシステム、およびその他の音声出力装置を接続できます。ヘッドフォンポートは、S/PDIF ステレオの 3.5mm ミニジャックでもあります。ヘッドフォンやその他の装置をミニジャックに接続すると、Mac mini のスピーカーの代わりにその装置から音が出ます。「iTunes」と AirMac Express を使ってホームステレオに音楽をストリーム配信したりすることもできます。

オーディオ入力／光デジタルオーディオ入力ポート

オーディオ入力／光デジタルオーディオ入力（）ポートには、外部マイクロフォンやその他のオーディオ機器を接続できます。オーディオ入力ポートは、S/PDIF ステレオの 3.5mm ミニジャックでもあります。

オーディオ入力ポートでは、接続された装置に電力は供給されないので、電源内蔵タイプの装置を使用する必要があります。Toslink ケーブルと Toslink ジャック - ミニプラグアダプタを使用すると、デジタル・オーディオ・テープ（DAT）デッキやデジタル楽器を接続して、独自の音楽を入力およびミックスできます。

オーディオについての情報

オーディオについて詳しく知りたいときは、「Mac ヘルプ」を利用します。「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択し、「オーディオ」または「音楽」を検索してください。お使いの Mac mini で使用できるオーディオ製品およびミュージック製品について知りたいときは、「Macintosh 製品ガイド」を参照してください：www.apple.com/jp/guide/

光学式ドライブを使用する

光学式ドライブを使用すると、CD や DVD からソフトウェアをインストールしたり、実行したりすることができます。オーディオ CD の音楽や DVD ムービーを再生することができます。ほとんどの CD プレーヤーで再生可能な音楽 CD を作成したり、書類およびその他のファイルを CD-R および CD-RW ディスクに書き込むことができます。

お使いの Mac mini に SuperDrive が搭載されている場合は、ホーム・ムービーを記録して、ほとんどの家庭用 DVD プレーヤーで再生できるビデオ DVD を作成することができます。ほとんどの CD プレーヤーで再生できる音楽 CD を作成することや、「Finder」を使って空の CD-R、CD-RW、DVD±R、DVD±RW、または DVD+R DL（2 層）ディスクに書類やその他のファイルを保存することができます。DVD+R DL ディスクには、ほぼ 2 倍のデータ（最大 8.54 GB）を保存できます。

警告：お使いの Mac mini の光学式ドライブは、標準サイズである 12 cm の円形ディスクを使えるように設計されています。不規則な形のディスクや 12 cm より小さいサイズのディスクには対応していません。円形以外のディスクや小さいディスクを挿入すると、ドライブ内でつかえてしまうことがあります。ドライブ内でディスクがつかえて取り出せなくなってしまった場合は、65 ページのトラブルへの対処方法を参照してください。

参考：データがフロッピーディスクにある場合は、外部USB フロッピーディスク・ドライブを使用して Mac mini にデータを転送します。外部 USB フロッピーディスク・ドライブは、アップル製品取扱販売店、Apple Store 直営店、またはオンラインの Apple Store（www.apple.com/japanstore/）で購入できます。

CD または DVD ディスクをセットする

CD または DVD ディスクからプログラムをインストールしたり実行したりするには：

1 ラベル面を上にしてディスクを光学式ドライブにセットします。

2 ディスクのアイコンがデスクトップに表示されたら、そのディスクを使用できます。

参考：DVD ディスクには両面を使用できるものもあります。また、どちらの面にもラベルがないものもあります。

ディスクを取り出す

ディスクを取り出すときは、ディスクのアイコンを「ゴミ箱」にドラッグします。または、アップルのキーボード場合はメディアイジェクト（⏏）キー、ほかのキーボードの場合は F12 キーを押します。ディスクを取り出せない場合は、ディスクを使用している可能性があるアプリケーションをすべて終了し、再度試してください。それでも取り出せない場合は、マウスボタンを押したままコンピュータを再起動します。

重要：コンピュータの上には何も置かないでください。Mac mini の上にものを置くと、ディスクを取り出せないことがあります。

DVD ディスクを再生する

DVD を再生するときは、DVD ディスクをセットします。「DVD プレーヤー」が自動的に起動し、ディスクが再生されます。

CD-R および CD-RW ディスクに記録する

「iTunes」のライブラリからCD-RまたはCD-RWディスクに、音楽を直接記録することができます。

「iTunes」を使用して CD-R または CD-RW ディスクに音楽を記録するには：

1 「Dock」で「iTunes」アイコンをクリックします。
2 記録したいプレイリストまたは曲を選択します。
3 空の CD-R または CD-RW ディスクをセットします。（CD プレーヤーの高い互換性を得るには、CD-R ディスクを使用してください。）
4 「iTunes」ウインドウの上部にある「CD を作成」をクリックします。

Finder を使用して CD-R および CD-RW ディスクにファイルやフォルダを記録するには：

1 光学式ドライブに、空のディスクをセットします。
2 表示されるダイアログで、ディスクの名前を入力します。デスクトップに CD のアイコンが表示されます。
3 ファイルやフォルダをディスクのアイコンにドラッグします。
4 「ファイル」＞「ディスクを作成」と選択するか、デスクトップにあるディスクを選択して、「Dock」の「ディスクを作成」アイコンにそのディスクをドラッグします。

DVD に情報を記録する

お使いの Mac mini に SuperDrive が搭載されている場合、独自のホーム・ムービーを空の DVD±R、DVD±RW、または DVD+R DL ディスクに記録することができます。また、その他の種類のデジタルデータも記録できます（たとえば、ファイルをバックアップすることができます）。

Finder を使用して DVD-R ディスクにデータを記録するには：

1 空の（未使用の）DVD±R、DVD±RW、または DVD+R DL ディスクをドライブにセットします。
2 表示されたダイアログで、ディスクの名前を入力し、フォーマットを選択します。
3 デスクトップに表示された DVD のアイコンをダブルクリックし、ファイルとフォルダをそこにドラッグします。
4 「ファイル」＞「ディスクを作成」と選択するか、デスクトップにあるディスクを選択して、「Dock」の「ディスクを作成」アイコンにそのディスクをドラッグします。

「iDVD」を使用して、独自の DVD を作成することもできます。「iDVD」の使いかたについては、「iDVD」を起動し、「ヘルプ」＞「iDVD ヘルプ」と選択してください。

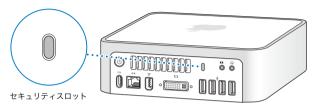
さらに詳しく知りたいときは

「iTunes」を使って CD-R ディスクに音楽ファイルを記録する方法については、「iTunes」を起動し、「ヘルプ」＞「iTunes ＆ミュージックストアヘルプ」と選択してください。

「DVD プレーヤー」の使いかたについては、「DVD プレーヤー」を起動し、「ヘルプ」＞「DVD プレーヤーヘルプ」と選択してください。

Mac mini のセキュリティを保つ

盗難防止用のケーブル（www.apple.com/japanstore/ から入手できます）と内蔵のセキュリティスロットを使うと、Mac mini を机やテーブルなどに固定できます。

セキュリティスロット

「Mac ヘルプ」には、Mac mini のソフトウェアによるセキュリティ機能（マルチ・ユーザ・パスワードやファイルの暗号化など）についての情報が記載されています。「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択し、「セキュリティ」または「マルチユーザ」で検索してください。

トラブルへの対処方法

4

Mac mini の操作中に問題が発生した場合は、この章に記載されている解決方法を実行してみてください。

この章には、システムが操作不能になる場合や、コンピュータが起動しない場合など、Mac mini での作業を妨げる問題に対処する方法が記載されています。「Mac ヘルプ」やアップルのサービス＆サポートの Web サイト（www.apple.com/jp/support/）で、トラブルへの対処方法に関するさらに詳しい情報を参照することもできます。

コンピュータに問題が発生した場合は、通常、簡単ですぐに実行できる解決方法が存在します。問題が起きたときは、その問題が起きる前にしていたことを書き留めるようにしてください。問題が起きる前にしていたことを書き留めておけば、問題の原因を特定し、必要な答えを見つけるときに役立つことがあります。以下のようなことを書き留めてください：

- 問題が起きたときに使用していたアプリケーション。特定のアプリケーションにだけ問題が起きる場合は、そのアプリケーションがコンピュータにインストールされている Mac OS のバージョンと互換性がない可能性があります。
- 最近インストールしたソフトウェア。
- 新しく接続したハードウェア。

コンピュータの使用を妨げるトラブル

コンピュータが反応しないときやポインタが動かないときは

- まず、マウスとキーボードが正しく接続されているか確認します。コネクタを抜いてから、接続し直します。しっかりと接続されていることを確認してください。
- それでも問題が解決しない場合は、問題のあるアプリケーションを強制的に終了してみてください。アップルのキーボードの場合は、Option キーとコマンド（⌘）キーを押しながら、Esc キーを押します。ほかのキーボードの場合は、Windos キーと Alt キーを押しながら、Esc キーを押します。ダイアログが表示されたら、操作不能になったアプリケーションを選んで「強制終了」をクリックします。次に、開いているアプリケーションすべての作業を保存し、問題を完全に解消するためにコンピュータを再起動します。
- アプリケーションを強制的に終了できなかった場合は、コンピュータ背面のパワー（⏻）ボタンを 5 秒間押して、システムを終了します。
- 上記の方法がうまくいかないときは、電源コードをコンピュータから抜きます。次に、電源コードを接続し直し、コンピュータのパワー（⏻）ボタンを押して電源を入れます。

特定のアプリケーションを使用中に何度も問題が起きる場合は、アプリケーションの製造元に連絡して、そのアプリケーションがお使いのコンピュータと互換性があるか確認してください。

お使いのコンピュータに付属のソフトウェアについてのサポートおよび連絡先情報は、www.apple.com/jp/guide/ を参照してください。

問題が頻繁に起きる場合は、システムソフトウェアをインストールし直してみてください（62 ページの「コンピュータに付属のソフトウェアを再インストールする」を参照）。

起動中にコンピュータの画面が動かなくなったり、？マークが点滅するときは

- 数秒間待ちます。しばらくたってもコンピュータが起動しない場合は、パワー（⏻）ボタンを約 5 秒間押して、システムを終了します。次に、Option キーを押しながらもう一度パワー（⏻）ボタンを押して、コンピュータを起動します。コンピュータが起動するまで Option キーを押し続けた後、起動ディスクとして使用したいハードディスクアイコンの下の矢印をクリックします。
- コンピュータが起動してから、「システム環境設定」を開いて「起動ディスク」をクリックします。ローカルの Mac OS X の「システム」フォルダを選びます。
- 問題が頻繁に起きる場合は、システムソフトウェアをインストールし直す必要がある場合があります（62 ページの「コンピュータに付属のソフトウェアを再インストールする」を参照）。

コンピュータの電源が入らないときや、起動しないときは

- 電源コードがコンピュータに接続され、正常に機能している電源コンセントに接続されていることを確かめます。
- それでもコンピュータが起動しないときは、パワー（⏻）ボタンを押して、すぐにアップルのキーボードのコマンド（⌘）キー、Option キー、P キー、R キーを同時に押します。起動音が 2 回鳴るまで押し続けてください。ほかのキーボードの場合は、パワー（⏻）ボタンを押して、すぐに Windows キー、Alt キー、P キー、R キーを同時に押します。
- 上記の方法がうまくいかないときは、電源コードをコンピュータから抜いて、30 秒以上待ちます。電源コードを接続し直し、コンピュータのパワー（⏻）ボタンをもう一度押してコンピュータを起動します。
- 以上の方法でもコンピュータを起動できないときは、Mac mini に付属のサービスとサポートに関する資料を参照して、修理についてアップルに問い合わせてください。

コンピュータに付属のソフトウェアを再インストールする

Mac OS X とコンピュータに付属のアプリケーションをインストールし直すには、コンピュータに付属のソフトウェア・インストール・ディスクを使用します。

重要：アップルでは、ソフトウェアを復元する前に、ハードディスクのデータをバックアップしておくことをお勧めします。いかなるデータの消失につきましても、アップルは一切の責任を負いません。

Mac OS X をインストールする

Mac OS X をインストールするには：

1 可能であれば、重要なファイルをバックアップします。

2 コンピュータに付属の「Mac OS X Install Disc 1」を挿入します。

3 「Install Mac OS X and Bundled Software」をダブルクリックします。

4 画面に表示される指示に従って操作します。

5 インストール先のディスクを選択し、画面に表示される指示に従って操作を続けます。

コンピュータが再起動し、次の「Mac OS X Install Disc」を挿入するよう求めるメッセージが表示される場合もあります。

重要：「消去してからインストール」オプションを選択すると、インストール先ディスクのすべての内容が消去されます。Mac OS X をインストールする前に、重要なファイルをバックアップしてください。

アプリケーションをインストールする

コンピュータに付属のアプリケーションをインストールするには、コンピュータに Mac OS X がすでにインストールされている必要があります。

コンピュータに付属のアプリケーションをインストールするには：

1. 可能であれば、重要なファイルをバックアップします。
2. コンピュータに付属の「Mac OS X Install Disc 1」を挿入します。
3. 「Install Bundled Software Only」をダブルクリックします。
4. 画面に表示される指示に従って操作します。
5. インストール先のディスクを選択し、画面に表示される指示に従って操作を続けます。

「iCal」、「iChat AV」、「iSync」、「iTunes」、および「Safari」をインストールするときは、「Mac OS X をインストールする」の手順に従います。

その他のトラブル

アプリケーションの起動に問題があるときは

アプリケーションのアイコンを選び、「ファイル」メニューから「情報を見る」を選択し、そのアプリケーションのタイプを判別します。

▼ 一般情報：
種類： アプリケーション (Universal)
サイズ： 23.4 MB（19,245,172 バイト）
場所： /アプリケーション

- お使いのコンピュータでは、Universal、Intel、および PowerPC アプリケーションを使用することができます。
- Classic（または Mac OS 9）アプリケーションは、お使いのコンピュータとは互換性がないので、起動しません。

アプリケーションに問題があるときは

アップル以外の製造元のソフトウェアで起きる問題については、そのソフトウェアの製造元に問い合わせてください。ソフトウェアの製造元が、Web サイトでソフトウェアのアップデートを提供していることがあります。

「システム環境設定」の「ソフトウェア・アップデート」パネルを使うと、自動的にアップルの最新ソフトウェアを調べてインストールするように Mac mini を設定できます。詳しくは、「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択し、「ソフトウェア・アップデート」で検索してください。

AirMac ワイヤレス通信に問題があるときは

- AirMac Express ベースステーションまたは AirMac Extreme ベースステーションに付属の説明に従って、ソフトウェアを正しく設定したことを確認します。
- 接続しようとしているコンピュータまたはネットワークが稼動していて、ワイヤレス・アクセス・ポイントがあることを確認します。
- コンピュータやネットワークのアクセスポイントのアンテナの有効範囲内にいることを確認してください。電気製品や金属の建造物が近くにあると、ワイヤレス通信が妨げられ、通信範囲が狭くなる可能性があります。コンピュータの場所を変えたり、向きを変えたりすると受信効率が上がることがあります。
- AirMac の信号レベルを確認します。メニューバーの AirMac ステータスアイコンに最大 4 本のバーが表示されます。
- コンピュータの上に何も置かれていないことを確認してください。コンピュータの上にあるものが AirMac の信号を妨げることがあります。
- 電子レンジ、コードレス電話、または干渉の原因となるその他の装置をベースステーションのそばで使用している場合、ネットワークパフォーマンスに問題が生じることがあります。干渉を最小限に抑えるには、それらの装置からベースステーションを離してください。

- AirMac の使用やトラブルの対処方法について詳しくは、「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択し、「ライブラリ」＞「AirMac ヘルプ」と選択してください。

ディスクの取り出しに問題があるときは

- コンピュータの上に何も置かれていないことを確認してください。コンピュータの上にものを置くと、ディスクを取り出せないことがあります。
- ディスクを取り出せない場合は、ディスクを使用している可能性があるアプリケーションをすべて終了してから、アップルのキーボードのメディア・イジェクト・キー（⏏）を押します。ほかのキーボードの場合は、F12 キーを使ってディスクを取り出すことができる場合があります。キーボードに付属のマニュアルを参照してください。
- 上記の方法がうまくいかないときは、「Finder」のウインドウを開き、サイドバーのディスクアイコンの横にあるイジェクト（⏏）ボタンをクリックするか、ディスクのアイコンをデスクトップから「ゴミ箱」にドラッグしてください。
- それでも取り出せない場合は、マウスボタンを押したままコンピュータを再起動します。

インターネット接続に問題があるときは

- 電話回線やネットワークケーブルが正しく接続されていることと、正しく動作することを確かめます。
- 外部 USB モデムとダイヤルアップインターネット接続を使用している場合は、Ethernet（<···>）ポートではなく、外部モデムのポートにモデムケーブルが接続されていることを確かめます。
- インターネットに接続するためのコンピュータの設定については、81 ページの「インターネットに接続する」を参照してください。インターネット接続の設定方法や、インターネット・サービス・プロバイダへの問い合わせ先を知る方法（「設定アシスタント」でインターネットアカウントを取得した場合）が記載されています。
- インターネット接続に問題が起きた場合の詳細は、86 ページの「接続のトラブルシューティング」を参照してください。

コンピュータを使用しているときや Mac OS を操作しているときに問題が起きるときは

- 疑問に対する回答がこのマニュアルに記載されていない場合は、「Mac ヘルプ」で操作手順やトラブルへの対処方法を調べてください。「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択します。
- アップルのサービス＆サポートの Web サイト（www.apple.com/jp/support/）では、トラブルへの対処方法やソフトウェアのアップデートに関する最新情報を参照できます。

日時の設定が繰り返し失われるときは

- 内部バックアップバッテリーを交換する必要がある場合があります。詳しくは、Mac mini のサービスとサポートに関する資料を参照してください。

Apple Hardware Test を使用する

「Apple Hardware Test」を使って、Mac mini のハードウェアに問題があるかどうかを確認することができます。

「Apple Hardware Test」を使用するには：

1. キーボードとマウス以外のすべての外部装置をMac miniから取り外します。Ethernetケーブルが接続されている場合は、そのケーブルを取り外します。
2. Mac mini に付属の「Mac OS X Install Disc 1」を挿入します。
3. Mac mini を再起動し、起動時に「D」キーを押したままにします。
4. 「Apple Hardware Test」で言語選択の画面が表示されたら、コンピュータの使用場所に適した言語を選択します。
5. Return キーを押すか、または右矢印ボタンをクリックします。
6. 「Apple Hardware Test」のメイン画面が表示されたら（約 45 秒後）、画面に表示される指示に従って操作します。

7 「Apple Hardware Test」によって問題が検出された場合は、エラーコードが表示されます。サポートを要請する前に、エラーコードをメモしてください。「Apple Hardware Test」によってハードウェアの障害が検出されない場合、問題はソフトウェアに関係している可能性があります。

「Apple Hardware Test」について詳しくは、「Mac OS X Install Disc 1」にある「Apple Hardware Test について」を参照してください。

製品のシリアル番号を確認する

シリアル番号は、お使いの Mac mini の底面にあります。「システムプロファイラ」を使ってシリアル番号を確認することもできます。メニューバーからアップル（）メニュー＞「この Mac について」と選択し、「詳しい情報」をクリックします。ハードウェアの開閉用三角ボタンをクリックしてシリアル番号を表示します。

仕様

付録 A

「システムプロファイラ」を使って、内蔵メモリ量、ハードディスク容量、取り付けられた装置、および製品のシリアル番号など、お使いの Mac mini の詳しい情報を確認できます。

「システムプロファイラ」の情報にアクセスするときは、メニューバーからアップル（）メニュー＞「この Mac について」と選択し、「詳しい情報」をクリックします。

詳しい情報は、インターネット（www.apple.com/jp/ および www.apple.com/jp/support/）で参照できます。

安全性、使用、保守についての情報

B

付録

安全のため、および装置の保全のため、コンピュータを清掃したり扱ったりするときは、この付録で説明するルールに従ってください。また、この付録では、より快適に作業するためのガイドラインも示しています。

アップル製品は、情報技術およびオーディオビデオ機器における最新の安全基準の査定のもとにデザインされています。ただし、製品およびそのマニュアルに記載されている安全性に関する重要な情報には、必ず従ってください。

コンピュータを安全に設置、使用するために

コンピュータをお使いになる方の安全と装置の故障防止のため、常に以下の点にご注意ください。

次のようなときは、電源コードを抜いてから（コードではなく、必ずプラグを持って抜いてください）、モデムケーブルを取り外してください：

- 電源コードやプラグがすり切れているときや壊れているとき
- 本体内部に液体が流れ込んだとき
- 装置が雨や過度の湿気にさらされたとき
- 装置を落としたときや、装置の外面が壊れたとき

- 保守サービスや修理が必要だと思われるとき
- 装置の外面を清掃したいとき（76 ページに記載されている方法以外では清掃しないでください）。

重要：電源を完全に切る唯一の方法は、電源コード、すべての USB 装置と FireWire 装置、および Ethernet ケーブルを取り外すことです。必要なときにコンピュータの電源を切れるようにするため、コンピュータは、電源コードのどちらか一端にすぐに手が届く場所に設置してください。

警告：付属の電源コードには、アース線が付いています。このアース線は、接地電源コンセントのみに適合します。コンセントが接地されていないためにそのコンセントに接続できない場合は、電気技師に依頼してコンセントを適切な接地コンセントと取り換えてください。アース線は、できれば接続するようにしてください。

常に以下の注意事項をお守りください：
- 飲み物、洗面台、浴槽、シャワーなど、水のある場所にはコンピュータを近付けないでください。
- 雨や雪が入り込む場所や、湿度が極端に高い場所にはコンピュータを近付けないでください。
- 電源コードをコンセントに差し込む前に、設置手順の解説をよくお読みください。
- コンピュータをお使いになる方が、いつでもこれらの注意事項を参照できるようにしておいてください。
- お使いのシステムに関する指示や警告には、必ず従ってください。

重要：電気製品は、取り扱いを誤ると大変危険です。本製品に限らず、お子様が電気製品をお使いになるときは、そばで大人の方が監視、指導してあげてください。また、電気製品の内部やケーブル、コード類にはお子様が手を触れないようにご注意ください。

警告：本製品の本体ケースの換気装置やすきまなどに、ものを差し込まないでください。そのようにすると危険です。また、コンピュータが故障することがあります。

自分で修理をしない

Mac mini には、メモリ以外、ユーザが修理できる部品はありません。Mac mini を開けないでください。Mac mini の修理が必要な場合は、アップル正規サービスプロバイダまたはアップルに問い合わせる方法について、コンピュータに付属のサービスとサポートに関する資料を参照してください。

Mac mini を開けた場合、または部品を取り付けた場合、装置が故障する恐れがあります。ご自分で行った作業が原因で発生した故障に対して、製品保証は適用されません。

コネクタとポートを使用する

コネクタを無理にポートに押し込まないでください。コネクタとポートを簡単に接続できない場合は、コネクタとポートが合っていない可能性があります。コネクタとポートが合っていることと、コネクタとポートの向きや位置が正しいことを確認してください。

電源アダプタを使用する

電源アダプタを使用するときは、以下のガイドラインに従ってください：

- 電源プラグが電源アダプタ、コンピュータ、およびコンセントにしっかり差し込まれていることを確認します。
- 電源アダプタの周囲に常に空間を残しておき、電源アダプタの周囲の空気の流れが妨げられない場所でコンピュータを使います。
- 電源アダプタは、お求めのコンピュータに付属しているものを使用してください。Mac mini には 110 ワットの電源アダプタが使用されています。
- 電源を完全に切る唯一の方法は、電源コードを取り外すことです。コードではなく、必ずプラグを持って抜いてください。

警告：電源アダプタ使用時には、アダプタがやや熱を持ちますが、これは異常ではありません。アダプタの周りには常に十分な換気空間を設けるようにし、物が長時間アダプタに触れたままにならないようにしてください。

重要：お使いのコンピュータの電源アダプタには高い電圧がかかります。電源につないでいない場合でも、絶対に開けないでください。また、電気製品の内部やケーブル、コード類にはお子様が手を触れないようにご注意ください。電源アダプタの修理が必要な場合、詳しい情報については、Mac mini のサービスとサポートに関する資料を参照してください。

警告：必ずコンピュータに付属の電源アダプタ、および電源アダプタに付属の電源コードを使用してください。ほかの電子装置のアダプタやコードは、似ているように見えることがありますが、それらのアダプタやコードを使用すると、コンピュータのパフォーマンスに影響を及ぼしたり、コンピュータが故障したりすることがあります。電源コードには、接地コンセントにのみ適合するアース線が付いています。コンセントが接地されていないためにそのコンセントに接続できない場合は、電気技師に依頼してコンセントを適切な接地コンセントと取り換えてください。

レーザーに関する情報

警告：お求めの装置に付属する説明書に指定された方法以外による調整あるいは操作は、危険な被曝を引き起こす可能性があります。

レーザーを格納しているキャビネットを分解しないでください。この製品で使用されているレーザービームは視覚に対して有害です。拡大レンズのような光学機器をこの製品と使用すると、視覚に害を与える危険性が高まります。安全のために、この装置の修理・点検はアップル正規サービスプロバイダにのみ依頼してください。

お使いのコンピュータは、光学式ディスクドライブが搭載されているため、クラス 1 レーザー製品です。ユーザが確認できる場所に貼られたクラス 1 のラベルは、ドライブが最低の安全要求事項を満たしていることを示しています。サービス警告ラベルは、ユーザが確認できる場所に貼られています。製品に貼られたラベルは、ここに示すものと多少異なる場合があります。

DANGER - Invisible laser radiation when open. AVOID DIRECT EXPOSURE TO BEAM.
CAUTION - INVISIBLE LASER RADIATION WHEN OPEN. AVOID EXPOSURE TO BEAM.
ATTENTION - RAYONNEMENT LASER INVISIBLE EN CAS D'OUVERTURE. EXPOSITION DANGEREUSE AU FAISCEAU.
VORSICHT - UNSICHTBARE LASERSTRAHLUNG, WENN ABDECKUNG GEÖFFNET. NICHT DEM STRAHL AUSSETZEN.
ATTENZIONE - RADIAZIONE LASER INVISIBILE IN CASO DI APERTURA. EVITARE L'ESPOSIZIONE AL FASCIO.
PRECAUCION - RADIACION LASER INVISIBLE CUANDO SE ABRE. EVITAR EXPONERSE AL RAYO.
VARO! - AVATTAESSA OLET ALTTIINA NÄKYMÄTTÖMÄLLE LASERSÄTEILYLLE. ÄLÄ KATSO SÄTEESEEN.
VARNING! - OSYNLIG LASERSTRÅLNING NÄR DENNA DEL ÄR ÖPPNAD. BETRAKTA EJ STRÅLEN.
ADVARSEL! - USYNLIG LASER STRÅLING, NÅR DENNE ER ÅBEN. UNDGÅ BESTRÅLING.
ADVARSEL - USYNLIG LASERSTRÅLING NÅR DEKSEL ÅPNES. UNNGÅ EKSPONERING FOR STRALEN.
注 意 - このカバーの内部では不可視レーザー光が放射されています。レーザー光にさらされないようにしてください。

クラス 1 ラベル　　**サービス警告ラベル**

危険性の高い行為に関する警告

このコンピュータシステムは、原子力施設・飛行機の航行や通信システム・航空管制システムなど、コンピュータシステムの障害が生命の危険や身体の障害、あるいは重大な環境破壊につながるようなシステムにおける使用を目的としていません。

Mac mini を清掃する

コンピュータや装置の外面を清掃するときは、以下の注意事項を守ってください。

- Mac mini をシステム終了し、すべてのケーブルを取り外します。
- コンピュータの外面を清掃するときは、柔らかく、けば立たない布に少量の水を付けて使用してください。清掃の際には装置に水などが入り込まないように注意してください。コンピュータに液体を直接吹きかけないでください。
- スプレー式の液体クリーナー、溶剤、研磨剤などは使わないでください。

Mac mini を移動する

コンピュータを持ち上げたり移動したりする前に、電源を切り、接続されているケーブルやコードをすべて取り外してください。

聴覚が損なわれないようにする

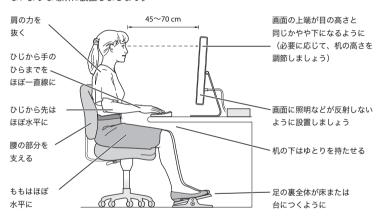
警告：イヤフォンやヘッドフォンを大きな音で使用すると、聴覚に障害が生じる場合があります。大音量で聞いていると耳が慣れて普通に聞こえるようになりますが、聴覚を損なう危険があります。Mac mini の音量は、聴覚が損なわれないように適切なレベルに設定してください。耳鳴りがする場合は、Mac mini の音量を下げるか、またはイヤフォンやヘッドフォンの使用を中止してください。

環境向上への取り組みについて

Apple Computer, Inc. では、事業活動および製品が環境に与える影響をできる限り小さくするよう取り組んでいます。詳しくは、www.apple.com/jp/environment/summary.html を参照してください。

人間工学について

ディスプレイ

ディスプレイは、キーボードの前に座ったときに画面の上端が目の高さかそれよりもやや低くなるように設置しましょう。目から画面までの距離は各自で決めてかまいませんが、45 ～ 70cm 程度の間隔を取るのが一般的なようです。ディスプレイは、画面に窓の明かりや照明などが反射しないような場所に設置しましょう。

イス

イスは、調節機構付きで、快適で安定感のあるものが理想的です。イスの高さは、座ったときに太ももがほぼ水平になるように調節しましょう。このとき、足の裏全体が床に着くようにしてください。イスは、背もたれが腰の部分を支えるように調節しましょう。使っているイスの説明書などを参照して、背もたれを自分の身体に合わせて調節してください。

キーボードを操作するときにひじを直角に保つためには、天板よりも低い位置にキーボードトレイが付いているデスクを利用するか、イスの高さを調節する必要があるかもしれません。イスを高くしたことで、足の裏全体が床に着かなくなったときは、足は台のようなものに載せてもかまいません。足を台に載せる代わりに、机を低くする方法もあります。

マウス

マウスはキーボードと同じ高さに置き、無理なく届く範囲にあるようにします。

キーボード

キーボードを使うときは肩に力を入れすぎないようにしてください。上腕と前腕の角度は、直角よりも少し大きくなるようにします。また、手首と手のひらは、ほぼ一直線になるようにしてください。入力するときは軽くタッチし、手と指に力を入れすぎないようにしてください。親指を手のひらの下に入れないように注意してください。

頻繁に手の位置を変えると、疲労を防止できます。休みなしで集中して作業すると、手や手首、腕などの不快感が増す可能性があります。手や手首、腕などの痛みや不快感が慢性的になってきたら、専門医に相談しましょう。

さらに詳しく知りたいときは

次の Web サイトを参照してください：www.apple.com/jp/about/ergonomics/

インターネットに接続する

C

付録

Mac mini を使って、World Wide Web をブラウズしたり、友達や家族にメールを送ったり、インターネット上でリアルタイムで会議を行ったりできます。インターネットに接続するには、以下の情報を参照してください。

はじめて Mac OS X を起動するときに、「設定アシスタント」を使ってインターネット設定情報を簡単に入力することができます。「設定アシスタント」を使ってインターネットの設定をしない場合、「ネットワーク設定アシスタント」を使ってあとで設定することができます（85 ページの「ネットワーク設定アシスタントを使用する」を参照してください）。

インターネットに接続するには、次の 4 つの方法があります：

- 高速DSL モデムまたはケーブルモデム接続 —Ethernet ケーブルを使って、ISP から提供された特別なモデムにコンピュータをつなぎます。
- AirMac Extreme ワイヤレス接続 —AirMac Express ベースステーション、AirMac Extreme ベースステーション、またはほかのワイヤレスネットワークを使って、ワイヤレスでインターネットにコンピュータを接続します。
- LAN（Local Area Network）—Ethernet ケーブルを使って、LAN にコンピュータをつなぎます。会社などで一般に使用されている方法です。
- ダイヤルアップ接続 — 外部モデムをコンピュータの USB ポート（⏦）に接続し、モデムケーブルを使って、モデムを電話のモジュラージャックにつなぎます。

インターネットに接続する前に、以下の準備が必要です：

1 ISP のアカウントを設定します。電話帳のインターネット関連のページで、ISP を見つけることができます。「インターネットアクセス」、「インターネットサービス」、「オンライン」などの見出しで探してください。

2 必要な接続情報をISPまたはネットワーク管理者から入手します。それぞれの接続の種類に必要な情報については、次の83 ページの「必要な情報を用意する」を参照してください。参照用に、次のページ以降に情報を直接書き込むことができます。次に、その情報を「設定アシスタント」に入力します。

同じ場所にある別のコンピュータがすでにインターネットに接続されている場合は、その設定を使用できることがあります。

Mac OS X コンピュータで設定情報を見つけるには：

- 「システム環境設定」の「ネットワーク」パネルを開きます。
- 「表示」ポップアップメニューからお使いの接続方法を選択します。
- お使いの設定に関する情報をコピーします。

Windows PC で設定情報を見つけるには：

Windows コンピュータの接続情報は 2 つの場所にあります。

- IP アドレスとサブネットマスクを見つけるには、「ネットワーク接続」コントロールパネルを開きます。
- ユーザアカウント情報を見つけるには、「ユーザー アカウント」コントロールパネルを開きます。

3 外部モデムを使用する場合は、モデムをコンピュータの USB ポート（ψ）につなぎ、モデムケーブルをモデムのポートと電話のモジュラージャックにつなぎます。DSL モデムまたはケーブルモデムを使用する場合は、モデムに付属の指示に従ってモデムをコンピュータに接続します。

4 コンピュータの電源を入れ、「設定アシスタント」に情報を入力してインターネット接続を設定します。

Mac mini を初めて起動したときに、インターネット接続の設定に「設定アシスタント」を使用しなかった場合は、85 ページの「ネットワーク設定アシスタントを使用する」を参照してください。

必要な情報を用意する

インターネット・サービス・プロバイダ（ISP）、ネットワーク管理者、またはほかのコンピュータから入手した情報をこれ以降のページに書き込んでから、その情報を「ネットワーク設定アシスタント」に入力することができます。

モデムによるダイヤルアップ接続を設定するには、次の情報を取得します：

- サービスプロバイダ名
- ユーザ名またはアカウント名
- パスワード
- ISP の電話番号
- 代替電話番号
- 外線発信番号

DSL モデム、ケーブルモデム、LAN、または AirMac Extreme ワイヤレス接続を設定するには：
まず、接続方法を選びます（分からない場合は、システム管理者または ISP に問い合わせてください）：

- 手入力
- DHCP を使ってアドレスを手入力
- DHCP サーバを参照
- BOOTP サーバを参照
- PPP

どの方法を使用したらいいかが分からない場合は、「DHCP サーバを参照」を選択することをお勧めします。「DHCP サーバを参照」を選択すると、必要な情報の大半がネットワークにより自動的に提供されます。

「手入力」または「DHCP を使ってアドレスを手入力」を選んだ場合は、次の情報を取得します：

- IP アドレス
- サブネットマスク *
- ルーターアドレス *

*「DHCP を使ってアドレスを手入力」を選んだ場合は、サブネットマスクまたはルーターアドレスは必要ありません。

「DHCP サーバを参照」を選択した場合は、以下の情報が必要かどうか、ISP に問い合わせてください：

- DHCP クライアント ID
- DNS サーバ

「PPP」（PPPoE 接続用）を選んだ場合は、次の情報を取得します：

- サービスプロバイダ
- アカウント名
- パスワード
- PPPoE サービス名

次の情報はオプションの場合があります。必要な情報かどうか、お使いの ISP またはシステム管理者に問い合わせてください。

- DNS サーバ
- ドメイン名
- プロキシサーバ

ネットワーク設定アシスタントを使用する

Mac mini をはじめて起動したときに「設定アシスタント」を使ってインターネットの設定をしなかった場合、「ネットワーク設定アシスタント」を使って、いつでもインターネット接続の設定や設定の変更ができます。

「ネットワーク設定アシスタント」を使用するには：

1. アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択します。
2. 「ネットワーク」をクリックしてから、「アシスタント」をクリックします。
3. 「アシスタント」をクリックして、「ネットワーク設定アシスタント」を開きます。
4. 画面に表示される指示に従って操作します。

インターネット接続の設定についての詳しい情報は、「Mac ヘルプ」で参照できます。「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択し、「インターネットに接続する」で検索してください。

接続のトラブルシューティング

インターネット接続に問題があるときは、このセクション内に記載されている手順を試してみてください。

ネットワーク診断

インターネットに接続できない場合は、「ネットワーク診断」を使って、ネットワーク設定を調査します。

「ネットワーク診断」を使用するには：

1. アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択します。
2. 「ネットワーク」をクリックしてから、「アシスタント」をクリックします。
3. 「診断」をクリックして、「ネットワーク診断」を開きます。
4. 画面に表示される指示に従って操作します。

ネットワーク診断で問題を解決できない場合は、接続しようとしている ISP、ISP に接続するために使用している外部デバイス、またはアクセスを試みているサーバに問題がある可能性があります。以下の手順も試してみてください。

ケーブルモデム、DSL モデム、LAN でのインターネット接続

モデムの電源コード、モデムとコンピュータの接続コード、モデムとモジュラージャックの接続コードなどのすべてのモデムケーブルがしっかり差し込まれていることを確認します。Ethernet ハブやルーターへのケーブルと電源を確認します。

モデムの電源を切ってから再投入し、モデムハードウェアをリセットする

DSL モデムやケーブルモデムの電源を数分間切ってから再投入します。ISP の中には、モデムの電源コードを抜くことを勧めるところもあります。モデムにリセットボタンがついている場合は、いったん電源を切って再投入する前か後でリセットボタンを押すことができます。

PPPoE 接続

PPPoE を使ってインターネット・サービス・プロバイダに接続できない場合は、「ネットワーク」環境設定に正しい情報が設定されているか確認してください。

システム環境設定の設定をチェックする：

1. アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択します。
2. 「ネットワーク」をクリックします。
3. 「表示」ポップアップメニューから「ネットワークポート設定」を選択します。
4. 「内蔵 Ethernet」を「ポート設定」リストの一番上にドラッグします。
5. 「表示」ポップアップメニューから「内蔵 Ethernet」を選択します。
6. 「PPPoE」をクリックします。
7. 「PPPoE を使って接続」を選択します。
8. 「アカウント名」フィールドをチェックして、ISP から提供された正しい情報を入力していることを確認します。
9. パスワードの保存を選択していた場合は、パスワードが正しいことを確認するためにパスワードをもう一度入力します。
10. 「TCP/IP」をクリックします。ISP から提供された正しい情報をこのパネルに入力したことを確認してください。
11. 「今すぐ適用」をクリックします。

ネットワーク接続

Ethernet ケーブルがお使いのコンピュータおよびネットワークに接続されていることを確認してください。Ethernet ハブやルーターへのケーブルと電源を確認します。

2 台以上のコンピュータでインターネット接続を共有する場合は、ネットワークが正しく設定されていることを確認してください。ISP が 1 つの IP アドレスのみを提供しているか、各コンピュータに 1 つずつ複数の IP アドレスを提供しているかを、知っておく必要があります。

1 つの IP アドレスのみを使用する場合は、接続を共有できるルーター、すなわちネットワークアドレス変換（NAT）または「IP マスカレード」が可能なルーターを用意する必要があります。設定情報については、ルーターに付属のマニュアルを確認するか、ネットワークの設定担当者に確認してください。AirMac Extreme ベースステーションを使って、1 つの IP アドレスを複数のコンピュータで共有することができます。AirMac Extreme ベースステーションの使用方法については、「Mac ヘルプ」で確認するか、アップルの AirMac の Web サイト（www.apple.com/jp/airmacextreme/）を参照してください。

上記の手順で問題が解決しない場合は、ISP またはネットワーク管理者に問い合わせてください。

通信情報機器に関する規制

Compliance Statement

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation. See instructions if interference to radio or television reception is suspected.

L'utilisation de ce dispositif est autorisée seulement aux conditions suivantes : (1) il ne doit pas produire de brouillage et (2) l'utilisateur du dispositif doit étre prêt à accepter tout brouillage radioélectrique reçu, même si ce brouillage est susceptible de compromettre le fonctionnement du dispositif.

Radio and Television Interference

This computer equipment generates, uses, and can radiate radio-frequency energy. If it is not installed and used properly—that is, in strict accordance with Apple's instructions—it may cause interference with radio and television reception.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device in accordance with the specifications in Part 15 of FCC rules. These specifications are designed to provide reasonable protection against such interference in a residential installation. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

You can determine whether your computer system is causing interference by turning it off. If the interference stops, it was probably caused by the computer or one of the peripheral devices.

If your computer system does cause interference to radio or television reception, try to correct the interference by using one or more of the following measures:

- Turn the television or radio antenna until the interference stops.
- Move the computer to one side or the other of the television or radio.
- Move the computer farther away from the television or radio.
- Plug the computer into an outlet that is on a different circuit from the television or radio. (That is, make certain the computer and the television or radio are on circuits controlled by different circuit breakers or fuses.)

If necessary, consult an Apple Authorized Service Provider or Apple. See the service and support information that came with your Apple product. Or, consult an experienced radio/television technician for additional suggestions.

Changes or modifications to this product not authorized by Apple Computer, Inc., could void the EMC compliance and negate your authority to operate the product.

This product has demonstrated EMC compliance under conditions that included the use of compliant peripheral devices and shielded cables between system components. It is important that you use compliant peripheral devices and shielded cables (including Ethernet network cables) between system components to reduce the possibility of causing interference to radios, television sets, and other electronic devices.

Responsible party (contact for FCC matters only):
Apple Computer, Inc.
Product Compliance
1 Infinite Loop M/S 26-A
Cupertino, CA 95014-2084

Wireless Radio Use

This device is restricted to indoor use due to its operation in the 5.15 to 5.25 GHz frequency range to reduce the potential for harmful interference to co-channel Mobile Satellite systems.

Cet appareil doit etre utilise a l'interieur.

Exposure to Radio Frequency Energy

The radiated output power of the AirPort Extreme Card in this device is below the FCC radio frequency exposure limits for uncontrolled equipment. This device should be operated with a minimum distance of at least 20 cm between the AirPort Extreme Card antennas and a person's body and must not be co-located or operated with any other antenna or transmitter.

FCC Bluetooth Wireless Compliance

The antenna used with this transmitter must not be colocated or operated in conjunction with any other antenna or transmitter subject to the conditions of the FCC Grant.

Bluetooth Industry Canada Statement

This Class B device meets all requirements of the Canadian interference-causing equipment regulations.

Cet appareil numérique de la Class B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

Industry Canada Statement

Complies with the Canadian ICES-003 Class B specifications. Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.This device complies with RSS 210 of Industry Canada.

Bluetooth Europe–EU Declaration of Conformity

This wireless device complies with the specifications EN 300 328, EN 301-489, and EN 60950 following the provisions of the R&TTE Directive.

European Community

Complies with European Directives
72/23/EEC, 89/336/EEC, and 99/5/EC.
See www.apple.com/euro/compliance/.

Europe–EU Declaration of Conformity

The equipment complies with the RF Exposure Requirement 1999/519/EC, Council Recommendation of 12 July 1999 on the limitation of exposure of the general public to electromagnetic fields (0 Hz to 300 GHz). This equipment meets the following conformance standards: EN300 328, EN301 893, EN301 489-17, EN60950.

Hereby, Apple Computer, Inc., declares that this 802.11a/b/g Mini-PCIe card is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.

Korea Wireless Statement

"당해 무선설비는 운용 중 전파혼신 가능성이 있음"

Korea Class B Statement

B급 기기 (가정용 정보통신기기)
이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서
주거지역에서는 물론 모든지역에서 사용할 수 있습니다.

Singapore Wireless Certification

Complies with
IDA Standards
DB00063

Taiwan Wireless Statements

於 2.4GHz 區域內操作之 無線設備的警告聲明

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

於 5.25GHz 至 5.35GHz 區域內操作之 無線設備的警告聲明

工作頻率 5.250 ～ 5.350GHz 該頻段限於室內使用。

Taiwan Class B Statement

Class B 設備的警告聲明
NIL

VCCI クラス B 基準について

情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取扱をしてください。

External USB Modem Information

If you connect your Mac mini to a phone line using an external USB Modem, refer to the telecommunications agency information in the documentation that came with your modem.

ENERGY STAR® Compliance

As an ENERGY STAR® partner, Apple has determined that standard configurations of this product meet the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency. The ENERGY STAR program is a partnership with office product equipment manufacturers to promote energy-efficiency. Reducing energy consumption of office products saves money and reduces pollution by eliminating wasted energy.

廃棄とリサイクルに関する情報

Apple のリサイクルプログラムについては、www.apple.com/jp/environment/summary.html を参照してください。

European Union

The symbol above means that according to local laws and regulations your product should be disposed of separately from household waste. When this product reaches its end of life, take it to a collection point designated by local authorities. Some collection points accept products for free. The separate collection and recycling of your product at the time of disposal will help conserve natural resources and ensure that it is recycled in a manner that protects human health and the environment.

バッテリーの廃棄

お使いの Mac mini には内部バックアップバッテリーが装備されています。バックアップバッテリーは、コンピュータの電源が切れているときに、日時などの設定を保持します。バッテリーを交換しないでください。バッテリーを交換できるのは、アップル認定の技術者だけです。

この製品の耐用期間が過ぎたときは、お住まいの地域の環境法と廃棄基準に従って廃棄してください。

Apple Remote には、利用者が交換できるボタン電池が含まれます。使用済みバッテリーを廃棄する際は、お住まいの地域の条令および廃棄基準に従ってください。

Nederlands: Gebruikte batterijen kunnen worden ingeleverd bij de chemokar of in een speciale batterijcontainer voor klein chemisch afval (kca) worden gedeponeerd.

Deutschland: Dieses Gerät enthält Batterien. Bitte nicht in den Hausmüll werfen. Entsorgen Sie dieses Gerätes am Ende seines Lebenszyklus entsprechend der maßgeblichen gesetzlichen Regelungen.

Taiwan:

廢電池請回收